

学園いわた

あいさつ

菜の花のきいろと桃や桜の淡いピンク色を町のあちこちで見かけると、気持ちも華やいできます。卒業式での別れのさびしさや入学・進級の期待や不安など、春の景色が前向きにあと押ししてくれる気がします。

令和6年度を振り返ってみると、子どもたちの頑張っている姿を思い出します。単に知的障がいによる生きる大変さだけでなく、まわりの人とうまくいかないことで苦労している子どもが多くいます。職員が身の回りの世話から人づきあいのノウハウまで、毎日繰り返し何度も示していますが、簡単には身につきません。しかし主人公はあくまで子どもであって、大人目線ではなく子どもの立場で見ると、家庭から離れ施設でよく頑張っているなと思います。

ちょうど1年ほど前、ダウン症の児さんが磐田学園に入ってきたしました。歩くのもおぼつかなく、食事も食べやすく再調理したものを職員が1人ついてていねいに食べさせていました。生きていくのにもハンデを負ってたいへんだなど心配をしていましたが、そんな心配をよそに、彼はこの1年間で体力面も人との関わりでもどんどん成長していました。しかも彼の存在が私たち職員を笑顔にしてくれていました。あらためて子どもたちの可能性を信じることの大切さを教えられた1年でした。

子どもたちの明るい未来のために、今できることを精一杯つとめて参ります。

御家族や児童相談所をはじめ関係機関の皆様には、引き続き御支援、御協力をよろしくお願ひいたします。

自立生活支援課長 出路 孝志

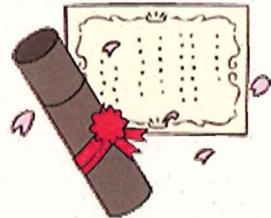
幼児班 修了式

3月18日、修了式と発表会を行いました。一年間の集大成として、それぞれが練習してきた課題発表と楽器演奏を行いました。子ども達が元気いっぱいに、次のステップに進めるよう思いを込めて大きな桜の木は、1年間取り組んだ工作の成果が表れた作品となっています。



卒業式

3月19日、浜松特別支援学校磐田分校卒業証書授与式が執り行われました。今年度は、小学部4名、中学部1名の児童が卒業しました。皆、緊張しながらもそれぞれの役割をしっかりと果たしており、卒業生達の成長した姿を、多くの皆様に見ていただくことができました。



学園のごはん紹介

学園の子どもたちは、「ごはんがおいしい」、「みんなと食べられるから」「好きなものが出るのが楽しみ」と、食事やおやつを楽しみにしています。

お誕生日には、ハンバーガーやラーメン、カレー、ピザなど、その子が希望したメニューを提供するため、さらに楽しみにしています。

今年度は、“自分で作るおにぎりの日”もありました。子どもたちは、△の形や○の形、あるいは、大きなおにぎり(ばくだんおにぎり)を握り、いつもよりも楽しそうに、おいしそうに食べていました。

学園では、季節の年中行事、食育の日(19日)、ふじのくに地産地消の日(23日)などの行事食を大切に、季節や地域の食材も活用しながら、子どもたちが楽しく食事ができるようにしていきます。



ひなまつり（ちらし寿司、茶わんむし、三色ケーキなど）



バレンタイン（2月）

これから行事予定

4月

- 7日（月） 始業式
- 8日（火） 入学式
- 25日（金） 参観会・保護者会

5月

- 23日（金） わかばまつり

苦情処理 結果報告

2、3月は苦情はありませんでした。

編集後記

- 日ごろ学園の運営に御理解いただきありがとうございます。
- 当学園や本刊について、御意見、御感想をお寄せいただければ幸いです。（安形）

磐田学園

検索